

建築工事特記仕様書

- 1. 工 事 名 称 大山田B & G 海洋センター排水設備改修工事
- 2. 建 築 場 所 三重県伊賀市 平田 地内
- 3. 用 途 地 域 都市計画区域外 無指定
- 4. 敷 地 面 積 3,004㎡
- 5. 構 造, 規 模 鉄筋コンクリート 2階建て

1. 一般共通事項

- ①適用範囲 1)図面、特記仕様書及び現場説明書に記載されてある事項以外は「国土交通省大臣官房官庁営繕部 建築物解体工事共通仕様書」平成31年度版に準ずる。但し本工事に関係ない事項は適用しない。
2)特記事項は○印の付いたものを適用する。
○印の無い場合は※印の付いたものを適用する。
○印※印のある場合は共に適用する。
- ②設計図書順位 1)質問回答書（下記2）から5）に対するもの)
2)現場説明書
3)特記仕様書
4)図面
5)解体共通仕様書
- ③疑義に対する協議等 設計図書に定められた内容に疑義が生じた場合又は解体方法等の関係で設計図書によることが困難若しくは不都合が生じた場合は、監督職員と協議する。
- ④別契約の関連工事 別契約の施工上密接に関連する工事については、監督職員の調整に協力し、当該工事関係者とともに、工事全体の円滑な施工に務める。
- ⑤提出書類 1)工程表、施工計画書、工事日報、部分下請負通知書など伊賀市特記仕様書による。
- ⑥工事関係図書 1)実施工程表 工事の着手に先立ち、実施工程表を作成し、監督職員の承認を受ける。
2)工事の着手に先立ち、施工管理体制、事故防止及び環境保全に十分配慮した解体工法、建設副産物の処理等について施工の具体的な計画を定めた施工計画書を作成し、監督職員に提出する。
3)工事の記録 監督職員が支持した事項及び監督職員と協議した結果について記録を整備する。
次の(ア)から(エ)までのいずれかに該当する場合は、施工管理(ア) 設計図書に定められた施工の確認を行った場合
(イ)事前調査及び解体順序の各段階における工程の途中及び一工程が完了した場合
(ウ)建設副産物を処理する場合
(エ)適切な施工であることの照明を監督職員から支持された場合
工事の着手、施工及び完成に当たり、関係法令等に基づく官公省その他の関係機関への必要な届出手続等を直ちに行う。
(伊賀市農業集落排水施設等の管理に関する条例)
- ⑦官公署その他手続
- ⑧発生材の処理 発生材のうち、発注者に引渡しを要するものは、特記がなければ、金属類及び塩化ビフェニル（PCB）含有物とする。再資源化を図るものは分別を行い、所定の再資源化施設等に搬入する。建設リサイクル法等関係法令に基き適切に処理する。

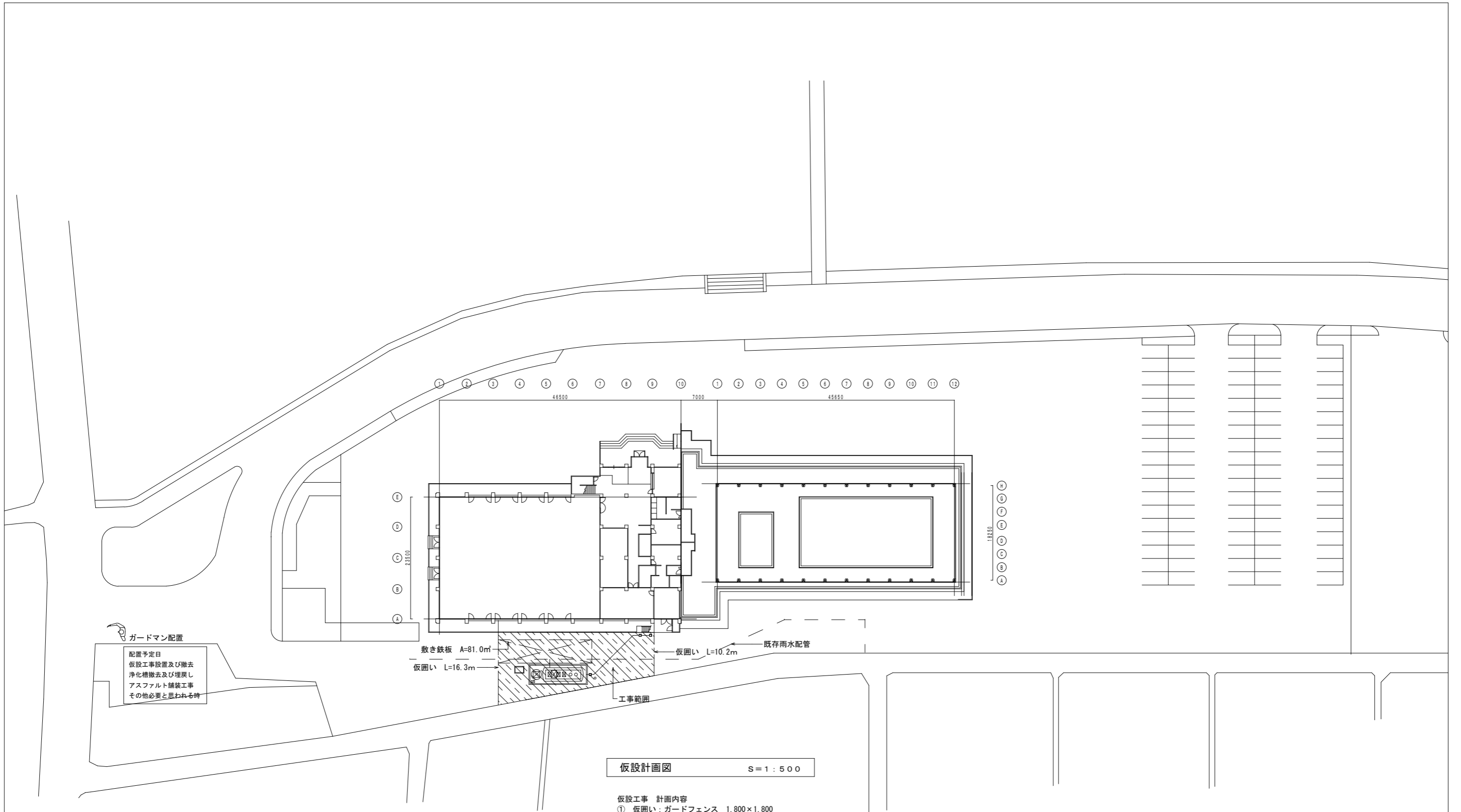
2. 仮設工事

- 1. 建築物等を解体するために必要な仮設工事について記載する。
- 2. 仮設に使用する材料は、適切な性能を有するものとし、新品にかぎらない。
- 3. 騒音粉じん等の対策は、防音シートを隙間なく取り付ける。
防音シートは重ねと結束を十分に施す。
ブレーカー、破砕機等による粉じん発生部に常時散水を行う。
- 4. 足場を設ける場合には、「手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づき足場の組立、解体を行う。
- 5. 工事現場の適切な場所に、工事名称、発注者等を示す表示板を設ける。
- 6. 監督職員事務所等の設置は、監督職員と協議する。

3. 解体工事

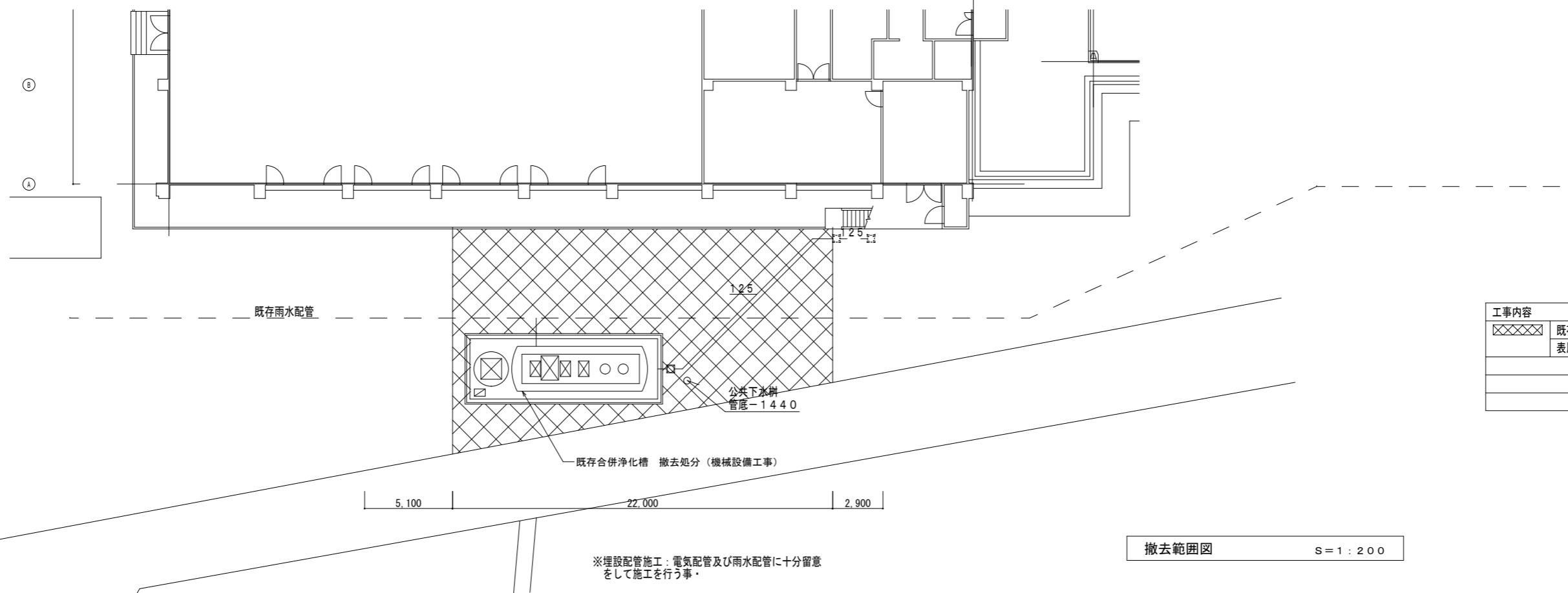
- 1. 建築物等の解体に先立ち、次の事前処置を行う。
各種設備機器の停止並びに給水、ガス、電力及び通信の供給が停止している事を確認する。
落下するおそれのある付属物は事前に撤去する。
特別管理産業廃棄物等がある場合は、処理方法に準ずる。
- 2. 解体は、事前処置を行った後、建設リサイクル法に基づき取壊しを行う。
解体方法は、手作業及び機械による作業とする。
- 3. 躯体は種類ごとに分別解体とする。
(ア)コンクリート (イ)鉄筋 (ウ)鉄骨 (エ)木材 (オ)その他構造物
- 4. 基礎等は、騒音、振動に配慮し分別解体する。
- 5. 杭の処理は適正に行う。
- 6. 解体後は埋戻し、アスファルト舗装復旧とする。

| | | | | | | | | |
|----|------|-------------------------|----|----|----|----|-----------|------|
| 特記 | 工事名称 | 大山田B & G 海洋センター排水設備改修工事 | 承認 | 検図 | 設計 | 製図 | 作図年月日 | 図面番号 |
| | 図面名称 | 建築工事特記仕様書 | | | | | R2. 1. 17 | A- 1 |
| | 縮尺 | NS | | | | | 訂正年月日 | 種別 |



| | | | | | | | | |
|----|------|---------------------------------|----|----|----|----|-----------|------|
| 特記 | 工事名称 | 大山田B&G海洋センター排水設備改修工事 | 承認 | 検図 | 設計 | 製図 | 作図年月日 | 図面番号 |
| | 図面名称 | 仮設計画図 | | | | | R2. 1. 17 | A-2 |
| | 縮尺 | S=1:500 (A2サイズ) S=1:704 (A3サイズ) | | | | | 訂正年月日 | 種別 |

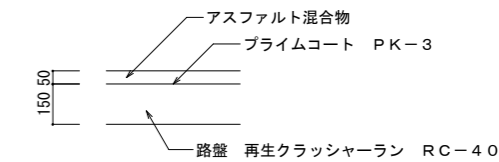
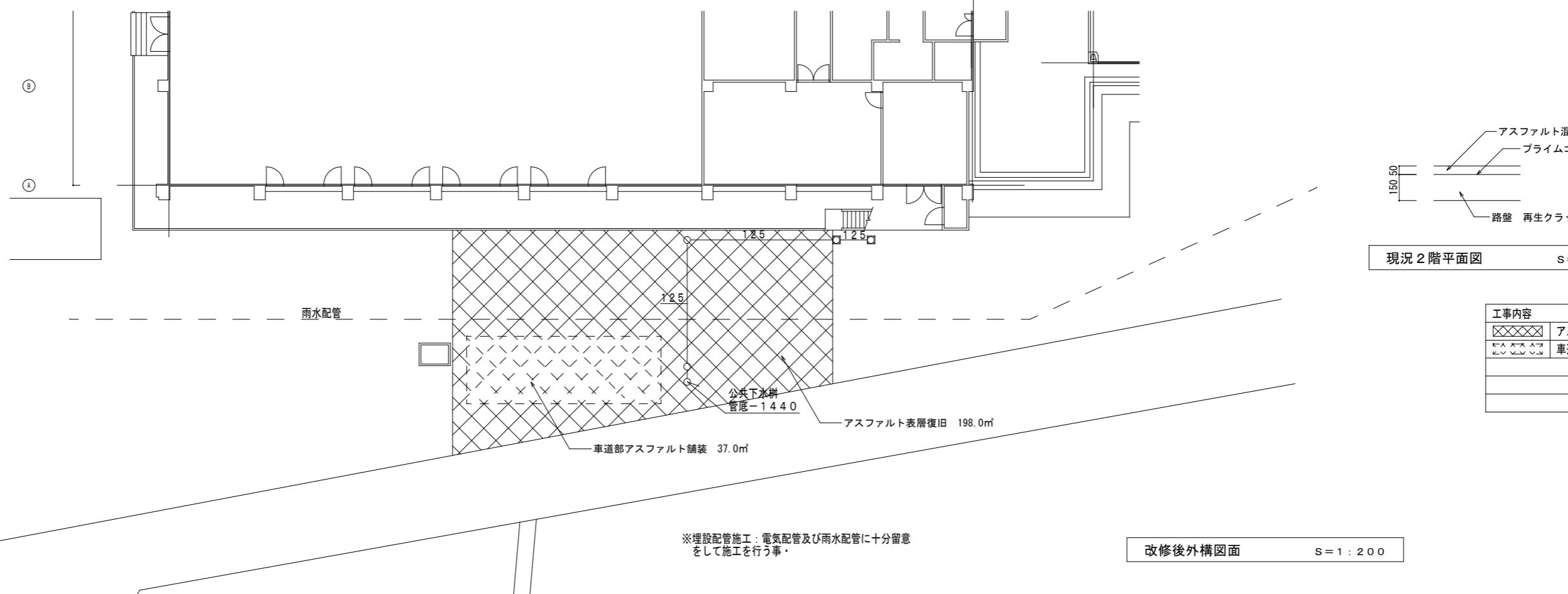
改修前



| 工事内容 | |
|--------|-------------------|
| XXXXXX | 既存アスファルト舗装 198.0㎡ |
| | 表層のみ撤去処分 |
| | |
| | |

撤去範囲図 S=1:200

改修後



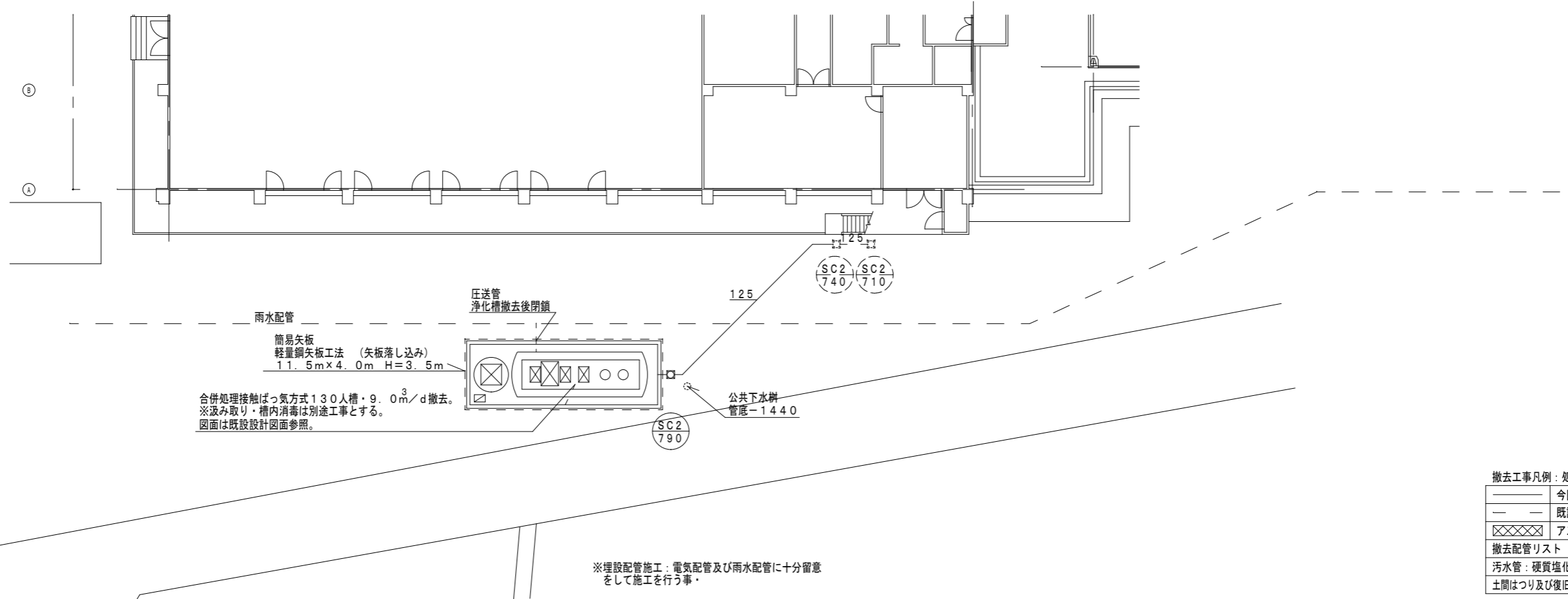
現況2階平面図 S=1:100

| 工事内容 | |
|--------|------------------------|
| XXXXXX | アスファルト舗装 表層厚さ5cm 復旧 |
| XXXXXX | 車道部アスファルト舗装 A-5-15 再生材 |
| | |
| | |

改修後外構図面 S=1:200

| 特記 | 工事名称 | 大山田B & G 海洋センター排水設備改修工事 | 承認 | 検図 | 設計 | 製図 | 作図年月日 | 図面番号 |
|----|------|-------------------------------|----|----|----|----|-----------|------|
| | 図面名称 | 撤去範囲図・改修後外構図面 | | | | | R2. 1. 17 | A-3 |
| | 縮尺 | S=1:200 (A2サイズ) S≈281 (A3サイズ) | | | | | 訂正年月日 | 種別 |

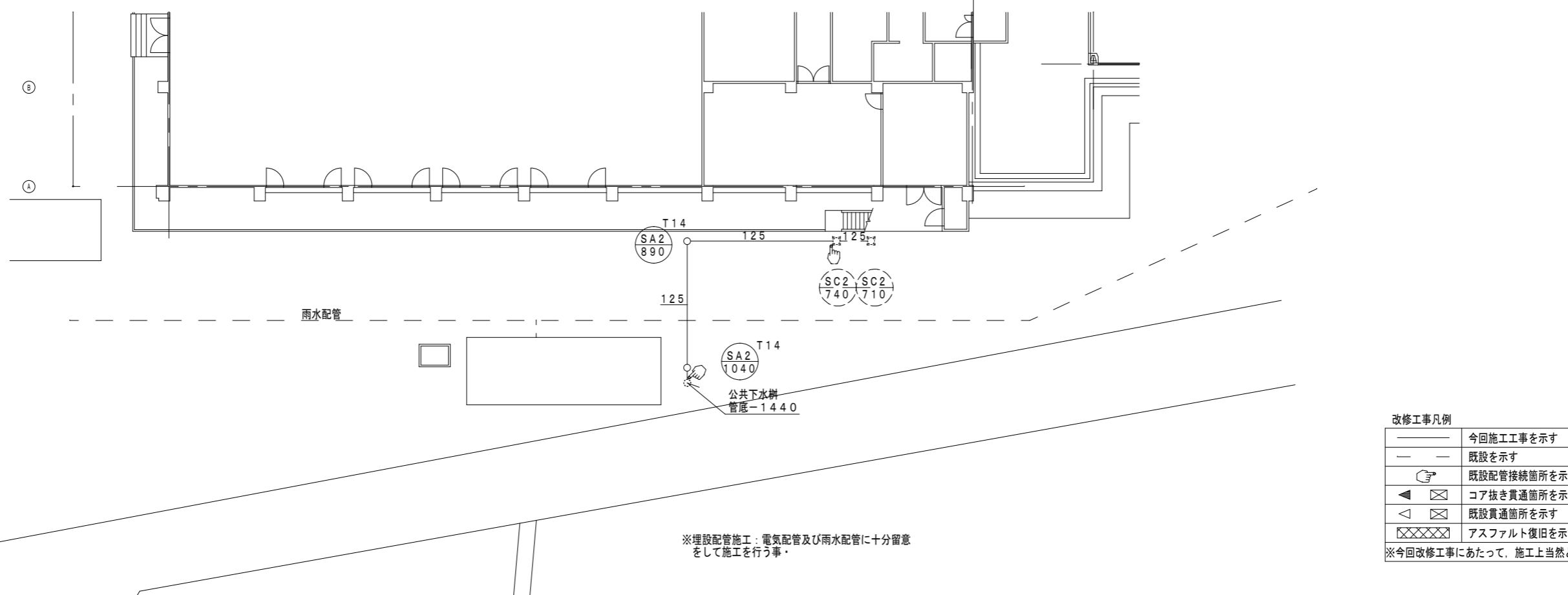
改修前



撤去工事凡例：処分は建築工事

| | |
|------------------|-------------------|
| — | 今回撤去工事を示す。 |
| — | 既設を示す。 |
| XXXXXX | アスファルトカッター切・撤去を示す |
| 撤去配管リスト | |
| 汚水管 | 硬質塩化ビニル管 |
| 土間はつり及び復旧は建築図参照。 | |

改修後



改修工事凡例

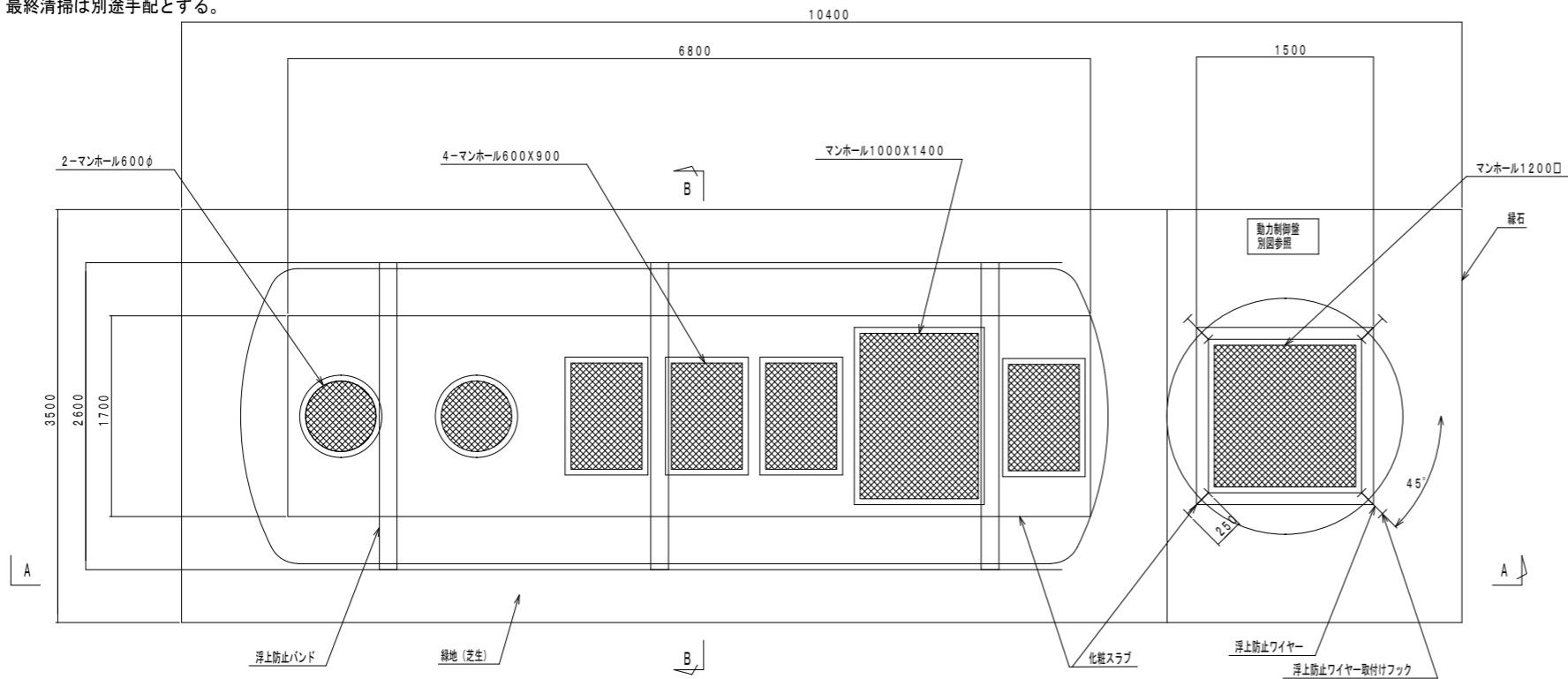
| | |
|--------|-------------|
| — | 今回施工工事を示す |
| — | 既設を示す |
| ☞ | 既設配管接続箇所を示す |
| ◀ | コア抜き貫通箇所を示す |
| ◁ | 既設貫通箇所を示す |
| XXXXXX | アスファルト復旧を示す |

※今回改修工事にあたって、施工上当然と思われる工事は本工事に含む。

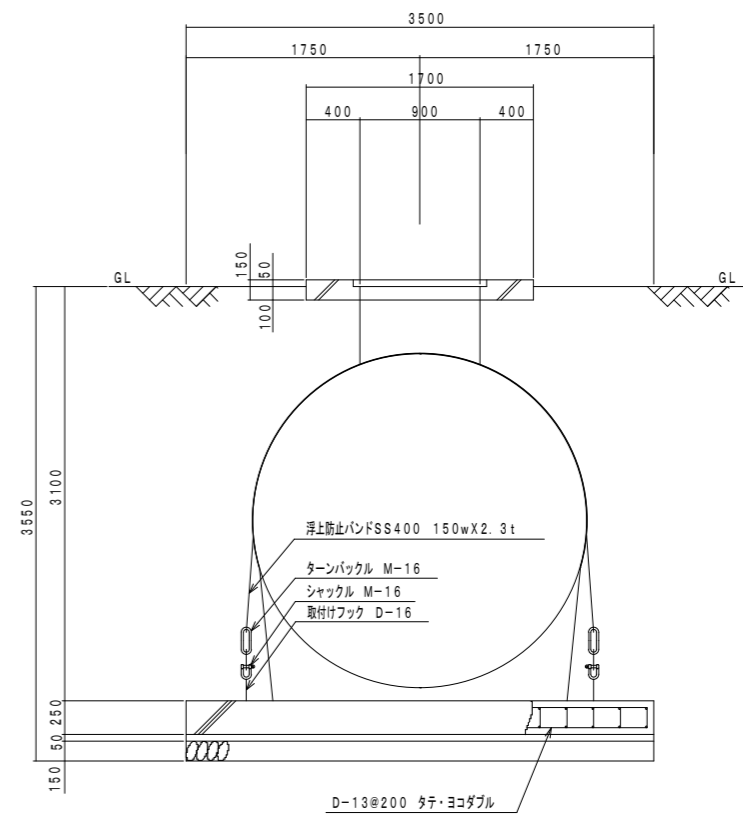
| | | | | | | | | |
|----|------|-------------------------------|----|----|----|----|-----------|-------|
| 特記 | 工事名称 | 大山田B&G海洋センター排水設備改修工事 | 承認 | 検図 | 設計 | 製図 | 作図年月日 | 図面No. |
| | 図面名称 | 機械設備 配置詳細図 (改修前・改修後) | | | | | R2. 1. 17 | M-04 |
| | 縮尺 | S=1:200 (A2サイズ) S=281 (A3サイズ) | | | | | 訂正年月日 | 種別No. |
| | | | | | | | | — |

既設浄化槽 外形詳細図(参考) 合併処理接触ばっ気方式 130人槽 9.0m³/日 20mg/L

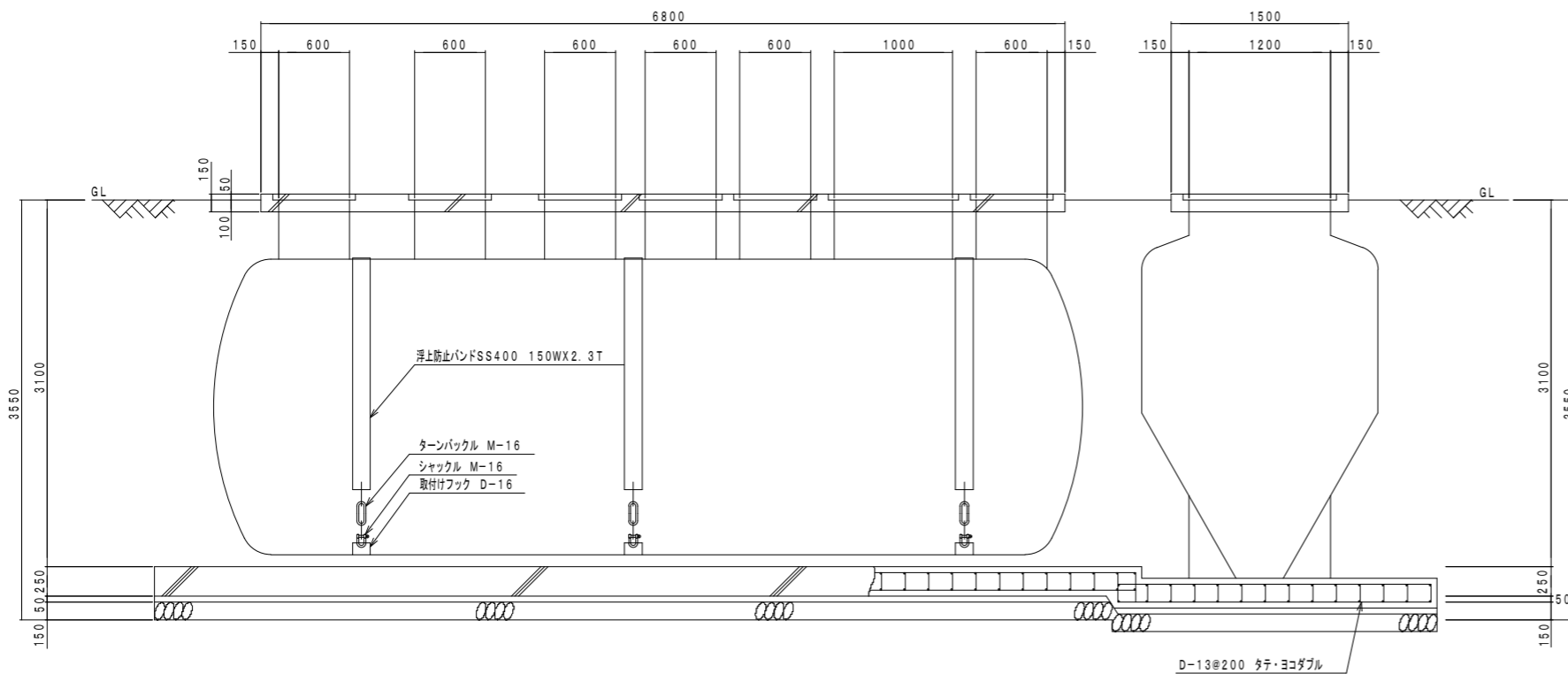
- ・寸法は参考とする。
- ・共通仮設(安全養生、Aバリ程度)
- ・軽量鋼矢板等による簡易土留を行い、ベースコンクリートまで完全撤去とする。(緑石も撤去)
- ・制御盤・二次側電気撤去
- ・埋戻し・転圧(山砂)
- ・廃材処分共
- ・最終清掃は別途手配とする。



平面図



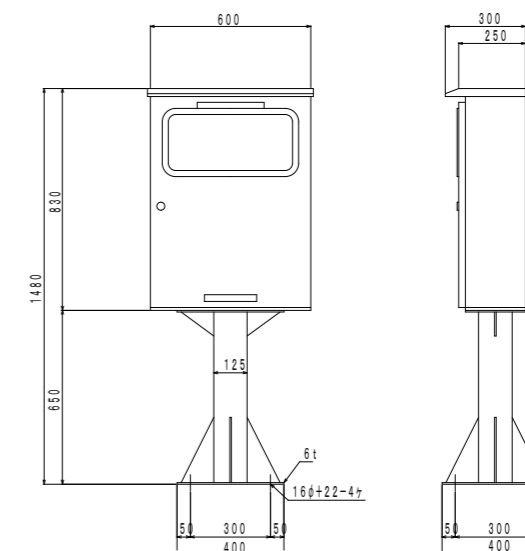
B-B 断面図



A-A 断面図

既設浄化槽 動力制御盤姿図(参考)

- ・寸法は参考とする。
- ・本体、二次側配線を全て撤去する。
- ・一次側配線、警報線については、電気設備工事に撤去とする。



| | |
|-------------|---------|
| 仕様 | |
| 屋外自立防水型 鋼板製 | |
| ボール架台 | |
| 板厚 | 本体 1.6t |
| | 扉 1.6t |

| | | | | | | | | |
|----|------|-----------------------|----|----|----|----|---------|-------|
| 特記 | 工事名称 | 大山田B&G海洋センター排水設備改修工事 | 承認 | 検図 | 設計 | 製図 | 作図年月日 | 図面No. |
| | 図面名称 | 機械設備 浄化槽平面・断面図(撤去) | | | | | R2.1.17 | M-05 |
| | 縮尺 | N:S | | | | | 訂正年月日 | 種別No. |
| | | | | | | | | |